



# 高輪だより

平成28年10月号

港区立高輪幼稚園  
園長 新山 裕之

## ＜足元から始まる健康な体づくり＞

今年度、足育に関して様々な取り組みや情報発信を行っています。1学期には足型測定や保護者向けの足育講演会を実施しました。足のケアや靴の選び方や履き方について改めて考える機会になったと思います。「ベリベリ、トントン、キュー、ピタッ」は、靴が足をしっかり支える履き方のおまじないの言葉です。運動会に向けて体を動かす時間も増えていきます。特に体の成長が著しい幼児期に、正しい靴の履き方を身に付けて、体を動かすことが大好きで、元気に遊べる体づくりをしていきましょう。



靴の正しい履き方もだいぶ身に付いてきました

## ＜家庭での親子関係がすべての根っこ＞

高輪タイムは、カレー作りも桑原さんの講演会ともに大好評でした。ご協力ありがとうございました。講演会でのポイントは、社会に出て求められる「困難な状況に柔軟に立ち向かう力の基礎は幼児期に育つ」でした。とは言え、何事にも順番があります。まずは、家庭が子どもにとって安心できる場であることが大前提です。カレー作りや一緒に食べた場面では、親子の幸せそうな笑顔が溢れていました。子どもたちの安心した遊びや生活の様子の背景が感じられ、私たちも幸せのおすそ分けをいただきました。



おいしいカレー、みんなで食べられてよかったね

## ＜人とのかかわりを土台にして豊かに育つ＞

家庭での生活が落ち着いていればこそ、安心して幼稚園での遊びや生活も送れます。大人が会社に出掛け、一定の緊張した時間を過ごし、帰宅するとほっとするのと同じように、子どもは幼稚園で楽しみながらも、集団生活の中でそれなりの緊張感を味わっています。その中で、教師は困ったときに必ず支えてくれる存在となります。友達は楽しさを共感できる存在となり、お兄さんお姉さんは憧れの存在として、幼稚園生活を豊かにしてくれるのです。運動会は、そんなみんなで体を動かす楽しさを味わいたいと思います。どうぞ、よろしくお願ひします。



桑原さんによる講演会も大好評でした



今年2度目のお茶会、今回はお茶を点てる経験をさせていただきました

### 高輪の 二十四節気

・・・神無月(かんなづき)・・・

寒露(8日)・・・空が澄み、柿の実が色付き始めます・・・

霜降(23日)・・・数珠玉が色付いて取り頃になります・・・

先日から金木犀が香り始め、今年はいいのみもたくさん落ちて子どもたちが喜んで拾っています。温州みかんも今年は豊作で、色付くのが楽しみです。柿の実も熟し始めています。港区は意外と自然が豊かで、柿などを目当てにスズメバチが飛んでくることがあります。昆虫とは仲よくしたいものですが、スズメバチなどはもし見掛けたら、慌てずにその場を離れ、お知らせください。



たらいや積木でドラムサークルを楽しみました